

施策	施 策 名
4 1 3	戦略的なプロジェクトの推進と新技術の開発

県内産品を「三重の顔」として全国に情報発信できるよう、戦略的農林水産物の低コスト化や高付加価値化、革新的技術の改革を促進します。

三重県の重要な農林水産物や新しい特産物の活発な生産が行われるよう、基盤整備を促進するとともに、新品種や新技術の開発などに取り組んできました。また、市場シェアの拡大が図られるよう、三重の顔としての県特産物の全国への情報発信などに取り組んできました。

平成12年度においても引き続き、木材の総合流通促進のため木材コンビナート用地の造成を実施するとともに、安全・安心を基本理念に県特産物の情報発信力の強化を図ります。また、アコヤ貝のへい死にかかる研究、品種改良を行います。

主な事業

- 1 松阪木材コンビナート造成事業 (予算額 394,977(80,126)千円)
 【(201)木材総合流通の促進事業】〔農林水産商工部〕
 国産材の一大集散地である松阪地域で、21世紀における木材の総合的流通加工拠点となりうる木材コンビナートの整備を図るため、用地造成工事(平成12年度造成完了予定)を行います。
- 2(新)持続的養殖推進対策フォローアップ事業 (予算額 10,220(5,110)千円)
 【(401)農林水産業新品種の開発事業】〔農林水産商工部〕
 アコヤ貝の感染症の予防や被害軽減を図るため、感染症対策調査、へい死の技術的課題の検討等を実施するとともに、白色系真珠貝の系統保存、品質改良を行います。
- 3 クエ・マハタ種苗量産技術の確立 (予算額 10,600(10,600)千円)
 【(502)公設試験研究機関新技術開発事業】〔総合企画局〕
 クエ・マハタ生産の安定化と量産化を図るため、ウイルス病対策など問題解決のための技術開発を実施します。
- 4(新)全国お茶まつり開催準備への支援 (予算額 2,000(2,000)千円)
 【(601)農林水産業三重の顔としての全国発信事業】〔農林水産商工部〕
 全国に伊勢茶を情報発信するため、平成13年度に三重県で開催される第55回全国お茶まつりの開催準備にかかる経費の一部を助成します。
- 5(新)加工食品等販売展開への支援 (予算額 3,700(0)千円)
 【(601)農林水産業三重の顔としての全国発信事業】〔農林水産商工部〕
 県内産加工食品等を三重の顔としてPRするため、生産・加工関係業者が一体となって実施する販売促進イベントを支援します。

《関連する施策名》

- 4 2 3 集客交流産業(ビジタース・インダストリー)の振興